

編 集 後 記

平成 23 年度の調査研究成果をとりまとめました「リバーフロント研究所報告」を皆様にお届けさせていただきます。ここに掲載しているのは、当研究所における平成 23 年度の研究成果のうち、主要なものを取りまとめた研究論文に加えて、当研究所の取り組み状況を幅広く情報発信させていただくため、経過報告的な内容のものも概要報告としてまとめています。皆様のご参考になれば幸いです。

業務多忙のかたわら、原稿のとりまとめに奮闘された執筆者の方々は、ご苦労様でございました。おかげをもちまして、今年も無事に発刊する事ができました。

当研究所報告も、平成 2 年発刊の第 1 号から数えて本号で 23 号となります。その間の研究の内容は、自然を生かした川づくりに関するものをはじめ、高規格堤防整備に関するもの、水辺空間の整備に関するもの、最近では、流域水循環に関するもの、意識共有・合意形成に向けた「見える化」に関するものなど、その時代の社会の要請を先取りした、多岐に渡るものとなっております。これまでの研究の積み重ねが今の調査研究へとつながり、また、その成果が活かされてきているところであり、その時々先輩研究者の皆様のご苦労にも感謝する次第です。なお、これまでの研究所報告につきましても、当研究所ホームページ（<http://www.rfc.or.jp>）活動成果のページにおいて検索・閲覧ができますので、ご興味のある方は、ご覧いただければと思います。

今後とも、この研究報告が皆様のお役に立つよう、チャレンジングな研究に努力を重ねて参りますが、内容をさらに充実していくため、当研究所における研究に関して、皆様より幅広い視野でのご指導、ご協力が頂ければと思っております。

最後に、本研究所報告の刊行にあたり、ご指導賜りました学識経験者、ご支援いただいた国土交通省河川局及び各地方整備局、各独立行政法人、各都道府県、各市区町村の関係各位に厚く御礼申し上げます。

編集担当	企画グループ長	柏 木 才 助
	企画グループ	後 藤 勝 洋
	企画グループ	沼 田 彩 友 美
	企画グループ	渡 邊 由 美

.....

2012 年 9 月 14 日発行

**リバーフロント研究所報告
第 23 号**

発行者 公益財団法人 リバーフロント研究所
〒104 - 0033 東京都中央区新川 1 丁目 17 番 24 号
TEL (代) 03 - 6228 - 3860 FAX 03 - 3523 - 0640
<http://www.rfc.or.jp>

.....